

平成28年度 周南市事務事業評価シート

事務事業コード		事務事業名	モーターボート競走事業			
担当部・課名	競艇事業局競艇管理課	評価者(課長)	河村拓造	評価責任者(局長)	山本貴隆	

【事業概要】 Plan

第2次まちづくり総合計画・前期基本計画における位置づけ	施策コード	900301	分野	9行政経営	事業の分類	(ソフト事業)
	基本施策	3持続可能な財政運営			補助・単独の別	単独
	推進施策	(1)積極的な財源の確保			会計名	15モーターボート競走事業会計

事業の目的(対象)	モーターボート競走事業によって得られた収益をもって周南市が提供する市民サービスの充実や、まちづくり施策の円滑な実施を支えます。	事業の目的(意図)	モーターボート競走法(第1条、第31条)等に規定されているとおり、住民福祉の向上や増進に寄与します。
事業の内容(手段)	今後も安定的にモーターボート競走事業を実施することで、その収益を継続的に一般会計へと繰出し、住民福祉の向上や市の財政運営の健全化等に貢献します。		

【実施内容】 Do

事業目標	指標名	指標説明	単位	年度	26年度	27年度	28年度
	当年度純利益(千円)	達成項目/目標項目	%	目標値	75,463.0	13,045.0	94,682.0
			実績値	928,171.0	1,706,236.0		
			達成度(%)	1230.0%	13079.6%		

事業費	項目	単位	26年度	27年度	28年度(予算)	29年度(予算)	30年度(見込)
	(予算額)	直接事業費	千円	26,328,467	27,663,099	30,265,372	31,990,312
うち一財		千円	26,328,467	27,663,099	30,265,372	31,990,312	30,000,000
(決算額)	直接事業費	千円	28,647,169	34,683,488		対28年度増減理由	対29年度増減理由
	うち一財	千円	28,647,169	34,630,281		売上金額の増加が見込めるため、売上に直接連動する経費を併せて増加させ、見積もったため。	
	正職員人件費	千円	162,690	140,695			
	人工数	人	22.00	19.00	19.00		
	支出コスト	千円	決) 28,809,859	決) 34,824,183			

【評価】 Check

課題・問題・評価等	事業開始からの推移	発売形態割合が変化し、本場発売(8%)から電話投票(58%)や場間場外発売(32%)といった広域発売に移行しています。平成23年2月から「モーニングレース」を導入し、それ以降黒字に転じ、一般会計へH23からH26の4ヶ年で2億6千万円を繰り出しました。	課題・問題点	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 本場来場者の減少に比例して、本場の売上金額も減少しています。
	評価	A 目標を達成した(計画どおりに事業を進めた) B 概ね目標を達成した(実施方法等の見直しが必要) C 目標を下回る(大幅な見直しが必要) D 目標を大きく下回る(抜本的な見直し、廃止の検討)	達成度と結びつかない場合の理由	
	事務事業の方向性	①施設をよりコンパクトにすることで、ランニングコストの削減を図ります。②電話投票の顧客に対応するため映像をデジタル化します。③新たな拠点施設としての小規模場外発売所の開設を目指します。④全国23場及び場外発売場への営業活動を強化します。	評価責任者コメント	引き続き売上も好調で収益も確保できています。施設改善を進めながら一般会計への繰出しも続けることが出来そうです。

【改善】 Action

平成29年度当初予算等での改善結果(平成29年度当初予算への反映など)	備考
電話投票と協力他場の売上増により、舟券収益がアップした。	

【事務事業を構成する細事業】

No.	細事業名	細事業の目標	細事業の実施内容	コスト(千円)		人工数	
				外部委託の可否		正職員	臨時等
①							
②							
③							
④							
⑤							